

10月度山行報告書			報告者	長島	参加メンバー	CL: 町田 SL: 金子 藤田、塚本、亀山、福井、 板倉、鈴木(隆)、芦田、 長島
			報告日	10月13日		
山域	北アルプス	山行日	2004年10月1-3(金-日)		二泊三日(P 1泊)	
山名	霞沢岳					
山行目的	穂高展望	コースタイム: 時間		分	天候: 晴れのち雨	

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会
担当者



6:08 第2P タクシー発	13:40 山頂発
6:20 P 出発	14:15 K2
7:00 明神着 休憩 10分	16:07 丸太 休憩 10分
7:10 明神発	16:?? ジャンクションピーク着 休憩 10分
8:05 川の横 休憩 10分	16:50 徳本峠着
8:15 出発	<翌朝>
8:34 水場 6分	6:55 小屋出発
8:40 出発	7:40 途中の沢で休憩 10分
9:00 徳本峠着	8:40 休憩 10分
9:30	9:30 河童橋着、タクシーで移動
10:00 スタジオジャンクション	10:05 沢渡で板倉さんと合流
10:20 ジャンクションピーク着 2,428m 休憩 10分	
11:30 石灰色、深い谷横休憩 10分	
12:30 K1 着 休憩 10分	
13:00 K2	
13:20 山頂着 2,645.6m	

山行報告 10月1~3日の2泊3日(P 1泊)。山岳部10月例会、参加者10名。金曜夜8時刈谷を出て沢渡村営第2駐車場にてテント&車中泊。星や月がきれいに見える。翌朝5時起床、6時上高地へ向かう。上高地駐車場から明神まで40分でたどり着く。明神を出ると前にも後ろにも私たち以外いなくなる。猿を15匹ほど見かける。最初は平坦であったが、いつしか急登が続くようになり道幅も狭くなる。水場で水の確保。(初心者の私は、この時やっと持ち物リストに書かれていた空ペットボトルの意味に気づく。ごめんなさい。)徳本峠着。風が非常に強かったが皆さん慣れた手つきでテントをすばやく設置。徳本出発。ジャンクションピーク以降曇りだす。登り下りが繰り返す。(下りが長く続いた時は、下った分をいつ登るのか不安に思った。)K1の前30分ほど急登。足場も悪く、岩を登る箇所も二箇所ほど。K2ごろから少し緩やかになる。山頂近くから雨が多くなる。山頂着。雨が強くなってきた為、小休憩後出発。山頂を出発してすぐ、雨の為カッパを上下着る。一気に下る。雨はどんどん強くなる。徳本に近づくにつれ風も強くなる。長い下りの後徳本に戻ると、朝よりテントの数が増えていた。山小屋宿泊客も多かった。夕食は炊き込みご飯にお味噌汁。みかんのデザートつき。ビールや焼酎、おつまみなどと共に会話が弾む。歌集も出てくる。(初心者の私はテント内での調理、食事始めてで、皆さんが

慣れた手つきで食事の準備や片付けをされているのに関心する。歌も一緒に歌えて心温まり 感動) 団欒後就寝。翌朝はパスタ。板倉さんはシマシマ方面へ下山。他は徳本から明神、上高地へ下山する。途中明神あたりでまた雨が降り始める。河童橋で記念撮影。村営第2に戻り、板倉さんと合流。日帰り温泉へ皆で行き、すっきりして刈谷へと帰途に着く。以上。



山頂にて集合写真

確認(リーダー)
作成報告者
長島
14/10/13

リーダー所見